

融資基盤を稼働  
きらぼし銀支援

nCino

クラウドで銀行業務システムを提供するnCinoの統合融資プラットフォームが、10月18日からきらぼし銀行で本格稼働した。同行のストラクチャードファイナンス（仕組み金融）を強化し、融資事業の推進と業務効率化の実現が目的。今後も金融機関の融資業務の支援を行う。

同行は、2021年12月から日本IBMと連携し、統合融資プラットフォームの導入を開始。口座開設から融資の受け付け、審査までクラウドで一貫して対応できる。一連の融資業務を効率化し、高付加価値事業と位置づけるストラクチャードファイナンスの強化を目指すしている。

プラットフォームはコードの記述が不要のうえ、従来の銀行業務システムに比べて短期間で開発できる。また、デモ画面を見ながらシステム変更を柔軟に行えるため、法令の改正など変化が激しい事業領域にも対応している。

nCinoは「今回の導入は、多くの金融機関の課題解決に役立つ契機になると確信している」（野村逸紀代表取締役社長）と強調。今後も金融界での採用拡大を目指していく。